

美しき伝統に出逢う

いばらき

匠の技展

茨城県伝統工芸品展示会

入場料
無料

2024.
1/5 金 → 11 木

10:00 ~ 19:00
(最終日は15:00まで)

水戸市民会館 2階 展示室
(水戸市泉町1-7-1)

アクセスはこちら



【主催】茨城県中小企業団体中央会
【後援】茨城県

【お問い合わせ】茨城県中小企業団体中央会 [振興課]
〒310-0801 茨城県水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館 8階
TEL : 029-224-8030 FAX : 029-224-6446
E-mail : shinko@chuoukai-ibaraki.jp

いばらき匠の技展 出展者

出展：茨城県

諸事情により変更となる場合があります。



つくばね焼

約 50 年前に萩より陶工を招いて登窯を築く。筑波山麓の陶土を用い、釉薬には地元の草木灰などを調合。“使われてこそ器”が理念で、手にした時の軽さと馴染みやすさが特徴。

● つくば市・陶 梅田



粟野春慶塗

約 500 年以上の歴史をもつ日本最古の春慶塗。大子の透き漆を用いているため、天然の木目の美しさが際立つ。その色合いも年月を経ていくほどに独特の深みを増していく。

● 城里町・粟野春慶



八溝塗

古くから良質の漆産地として知られる大子。大子漆をふんだんに使い、大子の素朴な雰囲気表現したぬくもりのある漆器。普段使いで、使うほどに艶と味わいが増していく。

● 大子町・大子漆八溝塗 器而庵



結城地方の桐下駄

かつては黒塗りが主流だったが、最近では木地を活かしたものやヒール付きなどの下駄もあり、和装用としてだけでなく、様々なスタイルにも合うデザインが多くなっている。

● 筑西市・猪ノ原桐材木工所



結城桐箆筒

防湿性や通気性に優れ、衣類収納として最適。再塗装や修理を施すことで長く愛用できる。また、近年は小型のものが好まれており、希望サイズに合わせての製作も可能。

● 結城市・堀江桐タンス店
・(有)桐タンスのヤマキヤ



水戸やなかの桶

昔ながらの工法を継承して作られている桶。その技を活かしつつ、お櫃や味噌樽などのほか、お猪口や徳利、弁当箱などオリジナルの商品も多数。

● 水戸市・友部桶製造店



石岡府中杉細工

府中杉を使った酒樽や仕込み樽などの技法を継承した杉細工。表面に焦げを付けた「焼杉水車」は、庭園や家庭のインテリアとして人気がある。年始の門松の生産も行う。

● 石岡市・(名)工芸物産



石岡の桐箱

かつての桐のまち石岡で、神社仏閣の宝物箱、陶器や食品など様々な品物の入れ物として作られてきた。職人が原木の見定めから製作、販売を一貫して行う。デザイン性の高い小物も人気。

● 石岡市・高安桐工芸



いばらき組子

組子とは、釘を使わずに手作業で木材を組み上げ、繊細な幾何学文様を作り出す伝統技術。障子や欄間等の和式建具に機能美を付加する。様々な木材の組合せにより、色彩の演出も可能。

● 小美玉市・安達建具棚
● ひたちなか市・馬場先木工所



西ノ内和紙

奥久慈の清流と良質の楮（こうぞ）を用い、伝承技術の手漉きで作る和紙。文具としてだけでなく、壁紙やタペストリーなどのインテリアやオブジェなど、多彩に利用されている。

● 常陸大宮市・紙のさと



本場結城紬

奈良時代から伝わる高級絹織物で、古くから着物で愛用されている。現在では、ショールやバッグ、財布など、普段使いの多彩な商品も展開している。

● 結城市・奥順働



常陸獅子

常陸國總社官例大祭（石岡のおまつり）に欠かせない常陸獅子。まゆが太く力強い表情で、角がないのが特長。魔除けとして一般家庭にも根付いている。

● 石岡市・常陸獅子彫刻伝修館



水海道染色村きぬの染

ろうけつ・友禅・藍染・江戸小紋など、様々な種類の染色技術を持った職人が集まった染色の村で作られる染物。違った表情の染物に出会える楽しみがある。

● 常総市・石山 修



水府提灯

水戸は、岐阜や福岡県八女と並ぶ提灯の日本三大産地。内側の竹ひごを1本1本輪にして糸で繋ぐ「1本掛け」で作られているので、形が崩れにくい丈夫な仕上がりが特徴。

● 水戸市・御蔭山利兵衛商店



線香

杉の葉を粉にした自然の風合いが残る線香。江戸時代からの製法を守り、昔と変わらない清楚な香りを放つ。今でも筑波山の湧水を利用した水車を使う所も残っている。

● 石岡市・駒村清明堂
・(株)ニッケン紫山堂



真壁石燈籠

硬質で堅牢な真壁石で作る伝統的な石燈籠のほか、自由に組み合わせが出来る「真壁よせとらうろう」も人気。狭い庭や室内でも違和感がなく、インテリアとしても楽しめる。

● 桜川市・真壁石材協同組合



米粒人形

米粒一つひとつに、人物の表情と鮮やかな衣装を描いた常陸太田市発祥の人形。肉眼で細い筆を入れ、水戸黄門行列や十二支、七福神などをモチーフに愛らしい姿を作り出す。

● 水戸市・岡崎ゆき子



結城まゆ工芸

結城紬の原料となる繭玉を縫い合わせた独自の工芸品。軽く柔らかな肌ざわりと丈夫さで、帽子やバッグからスキンケア用のパフまで、様々な商品の展開をしている。

● 結城市・市村まゆ工房